

科目コード/科目名 (Course Code / Course Title)	BX596/Short-term Study Abroad Program in Economics (CHN)		
テーマ/サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	中国語をマスターし、中国現地にて中国の経済と企業経営について学ぶ		
担当者名 (Instructor)	厳 成男(YAN CHENGNAN)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	6単位(6 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	ECX9053	言語 (Language)	その他 (Others)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

中国の大学において、中国語研修、中国語による中国経済の講義、および企業の訪問調査を通じて、中国語の語学力を向上させるとともに、急成長する中国経済の実態と企業経営について把握することを目標とする。

The objective is to improve business Chinese language ability by studying business Chinese at a Chinese university, discussing the Chinese economic situation in Chinese, and conducting visit surveys of companies that have operations in China and to also understand the circumstances of the rapidly growing Chinese economy and the operations of companies.

授業の内容(Course Contents)

事前学習として、中国に関する映像資料の鑑賞、中国経済と企業経営に関する資料の輪読などを通じて中国と中国語に関する理解を深めるとともに、中国経済・経営に関する知識を習得する。中国での研修中(3週間)は、前半では蘇州大学において、中国語と中国文化・経済講義を受ける。後半では、企業の訪問調査を実施し、中国語能力と中国経済・経営に関して習得した知識をさらに強固なものにする。

As preparatory learning, students will view video materials about China, read materials about the Chinese economy and company management, and engage in other activities to deepen their understanding of China and the Chinese language while gaining knowledge about the Chinese economy and management. While studying in China (3 weeks) students will spend the first half of the time taking courses in business Chinese and Chinese culture and economy at Soochow University. During the second half the students will conduct visit surveys of companies in China to further strengthen their Chinese language ability and knowledge of the Chinese economy and management.

授業計画(Course Schedule)

1. ガイダンス(事前学習、海外研修)
2. 中国と中国人を知る(映像資料の鑑賞、ディスカッション)(1)
3. 中国と中国人を知る(映像資料の鑑賞、ディスカッション)(2)
4. 中国と中国人を知る(映像資料の鑑賞、ディスカッション)(3)
5. 中国語を使ってみる(自己、大学、日本の紹介)(1)
6. 中国語を使ってみる(自己、大学、日本の紹介)(2)
7. 中国語を使ってみる(自己、大学、日本の紹介)(3)
8. 中国の経済・経営について学ぶ—資料輪読、ディスカッション(1)
9. 中国の経済・経営について学ぶ—資料輪読、ディスカッション(2)
10. 中国の経済・経営について学ぶ—資料輪読、ディスカッション(3)
11. 中国の経済・経営について学ぶ—資料輪読、ディスカッション(4)
12. 中国の経済・経営について学ぶ—資料輪読、ディスカッション(5)
13. 中国での企業訪問調査における「調査課題」の設定
14. 総括

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

日常的に日本経済新聞を読み、中国経済に関するニュースに関心を持ち、問題意識をもって授業に参加することが望ましい。

成績評価方法・基準(Evaluation)

事前学習における発表とディスカッションへの参加度合(30%)/研修先における授業出席度合と企業調査への取り組み(50%)/調査課題のレポート報告(20%)

テキスト(Textbooks)

1. 渡辺幸男・植田浩史・駒形哲哉編著、2014、『中国産業論の帰納法的展開』、同友館
テキストの中から、授業用で用いる予定のいくつかの章をコピーして配布する予定である。

参考文献(Readings)

1. 敵成男、2011、『中国の経済発展と制度変化』、京都大学学術出版会
2. 加藤弘之・梶谷懐、2016、『二重の罫を超えて進む中国型資本主義』、ミネルヴァ書房

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

- ・海外研修(中国・蘇州大学、3週間)の内容:
ビジネス中国語講義、中国経済講義、中国文化講義・体験、企業訪問調査、アクティビティ(文化探訪)
- ・「企業の訪問調査を通じて学んだこと」と題する中国語のレポートを作成し、提出する。

注意事項(Notice)